

以下のデータは、英辞郎 Ver. 159 で追加されたデータのうちの一部分です。これらのサンプルデータにおいては、漢字の読み仮名が削除されています。

コンピューター／インターネット

- get all the bugs worked out : バグ [不具合] を全部修正 [解決] する
- infomediary {名} : インフォメディアリー◆消費者の購入行動に関する情報を収集し販売する企業◆【語源】 information (情報) + intermedia
- no-throw function : 例外を投げない関数
- plug a USB stick into : ~に USB メモリーを差し込む
- resave {他動} : [編集されたファイルなど] を再保存する
- save the file with a new name : [編集後などに] ファイルを別の [新しい] 名前で保存する
- throw an error : [例外処理などにおいて] エラーを投げる [送出する]
- unplug a USB stick : USB メモリーを抜く

医学

- automatic nervous system : 自律神経系◆【略】 ANS
- biopsy technology : 生検技術
- development of metastasis : 転移巣 (の) 形成
- electromagnetic hypersensitivity : 《病理》電磁波過敏症◆【略】 EHS
- glucometer {名} : 血糖 (値) 測定器
- left-sided heart failure : 左心不全
- narcotic pain reliever : 麻薬性鎮痛薬
- omalizumab {名} : 《薬学》オマリズマブ◆重症ぜんそくや慢性じんましの治療に用いられる薬 (ヒト化抗 IgE 抗体)
- patient influencer : ペイシェント・インフルエンサー◆製薬会社から報酬を得て、インターネット上で医薬品に関する評価や販促に役立つ情報を発信する人。◆【直訳】患者に影響を与える人◆【参考】 influencer
- pill mill : 〈俗〉やたらと薬を処方する人 [場所]、ピル・ミル◆薬物乱用者が欲しがらる麻薬性鎮痛薬などを安易に処方・提供して、金を稼ぐ医師・薬剤師・診療所など。
- pulled elbow : 肘内障◆肘関節の脱臼
- swallowing pain : 嚥下痛
- tissue excision : 《外科》組織切除 (術)
- transepidermal water loss : 経表皮水分蒸散量◆【略】 TEWL ; TWL
- zolmitriptan {名} : 《薬学》ゾルミトリプタン◆片頭痛による痛みおよびその他の症状を軽減するために用いられる。

その他

- adapted into a movie : 《be ~》 [小説などが] 映画化される
- after a lot of thought : あれこれ [いろいろ・じっくり] 考えた末、熟慮の末
- airline magazine : [旅客機の利用者が無料で読める] 機内 (雑) 誌 ◆ 【同】 in-flight magazine
- angry for no reason : 《be ~》 訳もなく怒っている、[明確な理由なしに] なぜかむしゃくしゃしている
- aphantasia {名} : アファンタジア ◆ 頭の中に視覚的イメージを描けないこと
- appealingly {副-1} : 魅力的に
- appealingly {副-2} : [話し方・動作などが] 訴えかけるように
- aquafarmer {名} : 水産業者 ◆ 【語源】 aqua- (水の) + farmer (養殖場の労働者または経営者)
- arrested by the grammar police : 《be ~》 〈比喩的〉 文法警察に逮捕される ◆ 「文法の間違いを (うるさく) 指摘される」という意味のおどけた表現。
- badass drill sergeant : 〈卑俗〉 [新兵の訓練などを行う] (情け容赦ない) 鬼軍曹
- beater car : 〈米話〉 ぽんこつ車、おんぼろ自動車
- best-informed {形-1} : [人が] 最も博識な [情報通の・教養のある]
- best-informed {形-2} : [意見・決定などが] 最大限の情報に基づく
- big fat lie : 〈話〉 とんでもない大うそ ◆ big lie を強調した表現。
- big klutz : 〈米話〉 とても不器用な人、ひどいおっちょこちょい
- bingeable {形} : 〈俗〉 [テレビ番組などが] 見続ける価値のある
- bit of a klutz : 《be a ~》 〈米話〉 ちょっとドジ [不器用・おっちょこちょい] などところがある
- blow off the exam : 〈米話〉 試験をサボる [なんてどうでもいいと思う]
- blow off work : 〈米話〉 仕事をサボる [すっぽかす・真面目にやらない]
- body positive movement : ボディ・ポジティブ・ムーブメント ◆ 「スリムな体形が美しい」という美の固定観念にとらわれずに、自分の体形をありのままに受け入れて、自分を愛そうという運動 ◆ 【略】 BoPo movement
- body shaming : ボディ・シェイミング ◆ 他人の体形をけなすこと (言動)
- busy with a capital B : 《be ~》 〈話〉 大忙しである ◆ 【直訳】 大文字の B を伴う busy だ ⇒ 強調される語句は、しばしば大文字を使って書かれる (Busy または BUSY)。そのことから、言葉のあやとして「とても忙しい」という意味。 ◆ 【参考】 all caps
- can't be prime : 《数学》 [ある条件を満たす自然数などが] 素数になり得ない [では (あり得) ない]
- car geek : 〈話〉 自動車マニア
- climate strike : 気候ストライキ ◆ 政府や企業に気候変動対策の実行を訴え

るために学校や仕事を休んで行う抗議デモ

■clutch situation : 〈米話〉勝敗の分かれ目に [と] なる重要な局面、勝敗の鍵を握る場面、勝負 [踏ん張り] どころ、勝負の天王山、[もう後がない] 土壇場

■coffeeless {形} : コーヒーなし [抜き] の、コーヒーを飲んでいない■・I've been coffeeless for 5 days. 私は5日間コーヒーを飲んでいません。

■colorism {名} : カラーリズム◆特にある一つの人種 (または民族) の中において、肌の色の濃淡で差別すること

■comfortable around snakes : 《be ~》[ヘビ愛好家などが] ヘビが (そばにいても) 怖くない [平気である]

■complete porky : 〈主に英語〉完全なうそ◆主に複数形で使われる (complete porkies)。

■crazy weather : 〈話〉変な [めちゃくちゃな・訳の分からない] 天気◆例えば、急に暑くなったり寒くなったりする場合。

■cry and laugh at the same time : 泣くと同時に笑う、泣き笑い (を) する◆悲しみと喜び (あるいは涙と苦笑) が混在する場合など。

■declare one's neutrality : 中立を宣言する、中立宣言をする◆争いが起きている場合などに第三国・第三者などが◆【用法】一つの国が主語の場合、one's の部分は its または her になる (「国家」はしばしば女性扱いされる)。

■dial it back : 〈話〉ほどほどにする、控えめにする、弱めにする、自制する◆【直訳】(強度調整つまみを) 後方に回す

■direction to evacuate : 避難指示

■disaffected teenager : 不満を抱く 10 代の若者

■ditzzy receptionist : 〈話〉間抜けな [頼りない・どこか抜けてる] 受付係 [さん] ◆形容詞 ditzzy は、主に女性について使われる。

■douchey {名} : 〈米話〉[人の言動が] 感じの悪い、とても不快な、嫌な、軽蔑に値する

■during the confusion : その混乱の間に、混乱に乗じて [している隙に]、どさくさに紛れて◆【参考】during this confusion

■everyday Joe : 《an ~》〈話〉どこにでもいる普通の男性◆平凡・気さくな人。◆【参考】Joe

■facial fingerprint : 顔紋◆個人を特定するために、顔の輪郭、目、鼻、口などの形状や相対的位置を分析して作り出す指紋 (fingerprint) のような情報

■feeling of uselessness : (自分は) 役に立たないという感覚、無能感◆しばしば複数形で使われる (feelings of uselessness)。

■forget one's brain at home : 〈話〉間抜けなことをする、ちゃんと考えない◆【直訳】脳を家に (置き) 忘れる ⇒ 頭がからっぽ

■freaking self : 《one's ~》〈俗〉自分自身 (で) ◆下品なタブー表現 fucking self をぼかして、比較的マイルドにした言い方。◆【参考】fucking self ; freaking

■get un-pissed : 〈俗〉怒りが収まる◆【参考】pissed (off)

■give a non-committal answer : 気のない [うやむやな・乗り気でない・煮

え切らない・はっきりしない] 返事をする、生返事をする◆例えば「うーん」「まあ検討してみます」という内容の返答。

■grief-stricken over : 《be ~》[愛する者の死・大きな不幸など]について悲嘆に暮れる [悲しみに打ちひしがれる]

■gut check {1} : 〈米話〉状況分析◆行動などを一時停止して現在の情勢を検討し、今後の方針を決めること。

■gut check {2} : 〈米話〉度胸試し、やる気 [本気度] が試されること [場面]、[精神的に踏ん張れるかどうか]が試される] 正念場、意地の見せどころ

■handful and a half : 〈話〉人一倍手が [の] かかる子 [人]、かなり厄介な人 [てこずる事柄]

■hang out one-on-one : 〈話〉1対1で付き合う、二人で一緒に過ごす [ブラブラする]

■hangry {形} : 〈俗〉空腹で [腹が減って] 怒っている◆【語源】hungry + angry

■he-who-must-not-be-named {名} : 名前を言っちゃいけないあの人の◆【類】you-know-who

■highly watchable movie : 見応えのある [大いに楽しめる・見ていてとても面白い] 映画

■honest John {1} : 正直 [誠実] な男性

■honest John {2} : [真正直過ぎて] だまされやすい男性

■huge klutz : 〈米話〉ひどく [非常に・ものすごく] 不器用な人

■hung up on a guy : 《be ~》〈話〉ある男性のことが忘れられない [で頭がいっぱいである] ◆好きで好きでたまらない。しばしば「以前付き合っていた相手」について。

■junker car : 〈米俗〉ぽんこつ車、おんぼろ自動車、廃車 (寸前のぼろ車)

■literally die of embarrassment : 〈話〉恥ずかしさのあまり本当に死ぬ、まじで死ぬほど恥ずかしい◆通例、言葉のあや◆【注意】literally (文字どおり) という副詞は「言葉のあやではない」という含意なので、このような比喩的表現に literally を使うのは不適切と考える人もいる。

■live up to the rumors : うわさどおりである◆主に「すごいらしい」といった称賛について

■low-maintenance boyfriend : 〈話〉手のかからない [気軽に付き合える] 彼氏 [ボーイフレンド] ◆高価な贈り物を期待したり、面倒な要求をしたりしない

■make some green : 〈米俗〉(多少の) 金を稼ぐ◆【参考】green

■nomad worker : ノマドワーカー◆ノートパソコンなどを持ち運んで、カフェやファストフード店など自由な場所で仕事をする人。

■nothing-burger {名-1} : パテの入っていないハンバーガー◆【参考】patty

■nothing-burger {名-2} : 〈俗〉重要でない人 [こと]、意味のないこと

■nothing-burger {名-3} : 〈俗〉[重要そうに思える実際には] 何でもないこと、[最初は重要そうに思えたが結果的に] 何でもなかったこと

■nothing-burger {形} : 重要でない、意味のない

- obstetrician-gynecologist {名} : 産婦人科医◆【略】OB/GYN
- on maternity leave : [従業員などが] 産休 [出産休暇] 中で [の]
- order to evacuate : 避難 [退去] 命令
- orientalist {名} : 東洋学者◆東洋諸国の文化や言語を研究する人
- paid parental leave : 有給の育児休暇
- play the pity card : <話> 同情を引く作戦に出る
- popular weekend destination : 《be a ~》週末を過ごす場所 [の小旅行の行き先] として人気が高い、週末には観光客でにぎわう
- public pariah : 社会ののけ者
- raise someone wrong : [保護者などが] (人) の育て方を間違える
- reach a multi-year agreement with : ~と複数年契約を結ぶ、~との複数年契約の合意に至る [達する]
- recommendation to evacuate : 避難勧告
- run from reality : [問題に立ち向かわず] 現実から逃げる
- secretly have a crush on : <話> (人) にひそかに恋 (を) している
- selected to screen : 《be ~》[映画祭などで] 上映作品に選ばれる
- self-positivity {名} : 自己肯定感
- shitty game : <卑俗> ひどい出来のゲーム、くそゲー
- sign a waiver : (免責) 同意書に署名 [サイン] する◆典型的には「リスクを理解した上で申し込む。事故・トラブルがあっても、相手は責任を負わない」というもの (例えば、登山ツアーに参加する場合)。
- suck to the max : <俗> 最低最悪である、めちゃくちゃひどい
- sue the shit out of : <卑俗> (人) を告訴して賠償金を搾り取る [ぎゃふんと言わせる]、(人) に対して損害賠償訴訟を起こし尻の毛までむしり取る◆shitはタブー語に近い下品な言葉。◆【類】sue the crap [hell] out of
- synthetics {名} : 化学製品◆科学的方法で製造された物
- tangeretin {名} : タンゲレチン◆かんきつ類の果皮に多く含まれるポリメトキシフラボノイドの一種
- tetrytol {名} : テトリトール◆テトリル(tetryl)とトリニトロトルエン(trinitrotoluene)を主成分とする混合爆薬
- too cool to admit : 《be ~》<話> ~を認めるのは格好悪いと思っている、~だと認めず澄ましている、平静を装っている [涼しい顔をしている・おくびにも出さない] が実は [内心] ~である◆隠しておきたい事柄・内心の弱みなどについて。
- total klutz : <米話> いつも [何をやっても] ドジばかりの人、超おっちょこちょい
- trust fund baby : <俗> 金持ちの(家の)子、金持ちのぼんぼん [お嬢さん] ◆「苦勞知らず・世間知らず」などのニュアンスを伴うことがある。
- unwatchable movie : 見るに堪えない [見る価値のない・目も当てられない] 映画
- usually calm suburb : 普段は静かな郊外◆大きな事件が起きた場合などに使われる描写。

- wall-mountable {形} : 壁掛け可能な、壁に掛けられる (タイプの) ◆製品など
- well-to-do kid : 〈話〉裕福な [金持ちの] (家の) 子
- with a calm head : 冷静な頭で [を持つ] ◆カッとなったりパニックを起こしたりしない
- wordie {名} : 言葉好きな人◆【同】logophile◆【参考】foodie
- worth a fight : 《be ~》[主語 (問題点・どちらが正しいかなど) に関しては] 争う [けんかする] 価値がある◆【用法】否定文・疑問文で使われることが多い (例えば「ささいな問題だ。争う価値はない」という判断を表す場合)。
- worth infinitely more than : 《be ~》~と比べると限りなく価値が高い、~とは比べものにならない価値を持つ、~よりはるかに貴い
- zoobang {形} : 〈米俗〉[酒で] 酔っぱらった

略語

- BCS : =battered child syndrome●被虐待児症候群
- CLM : =cutaneous larva migrans●《病理》皮膚幼虫移行症
- CPI : =cost performance index●コスト効率指数
- CV : =cost variance●コスト差異
- EAC : =estimate at completion●完成時総コスト見積もり
- FBE {略} : =full blood examination●全血検査
- IEI-EMF : =idiopathic environmental intolerance attributed to electromagnetic fields●電磁場に起因する特発性環境不耐症
- H1RA {略} : =H1-receptor antagonist●《薬学》H1 受容体ブロッカー
- IRR {略} : =infrared reflectography●赤外線リフレクトグラフィー、赤外線反射法◆絵画に赤外線を照射して、その下層に隠されている情報 (下書きや修正前の絵) を見つけ出す手法
- MIRV : =multiple independently targeted re-entry vehicle●《軍事》複数目標弾頭
- OB/GYN {略} : =obstetrician-gynecologist●産婦人科医
- OFC {略} : =oral food challenge●食物経口 [経口食物] 負荷試験 [テスト]
- PFAS {略} : =pollen-food allergy syndrome●花粉・食物アレルギー症候群
- TCPI : =to-complete performance index●残作業効率指数
- TVM : =ticket vending machine●自動券売機
- WIA {略} : =wounded in action●《戦争》負傷
- WR {略} : =war risk●戦争危険
- VAC : =variance at completion●完了時コスト差異

例文集「例辞郎」

■Are you thinking what I think you're thinking? : あなたが何を考えているのか想像がつくような気がします、当たっていますか? /もしかして、あなたが考えてることって…。◆【直訳】「私が、あなたはこう考えている(のかな)と考えていること」をあなたは考えているか?

■Can you be any slower? : あなたは、この上なく遅いですね? /もうちょっと早くできないの? ◆【直訳】あなたは、いくらかでもさらに遅くできるか? ⇒これ以上遅くはできないだろう。「これ以上の遅さはない」と思えるほど、作業などが遅い。

■Don't get that look on your face. : そんな顔しないで。

■Hell is full of good meanings. : 地獄は正義 [善い意図] で満ちている。
◆格言。「正義と称して悪事が行われるケース・理念は立派だが実践を伴わないケース・善意のつもりでも迷惑になるケース」などについて、戒めるもの。

■Like I'm going to tell you. : 「私があなたに話す」とでも思ってるみたいですね。 /教えてあげる [あなたに言う] わけないでしょ。◆【類】 Like I'd tell you.

■That's how it ought to be. : それがあるべき姿です。 /そうこなくっちゃ。

■That's so not me. : そんなの全然私らしくありません。 /こんなの私じゃないよ。 /私の性格 [趣味] に全然合いません。 /これって全然私っぽくない。 /全く柄にもない。

■This should never have happened. : これは、絶対に起きてはならなかったことです。 /絶対に起きてはならないことが起きてしまった。

■To whom much is given, much is required. : 多くが与えられる者 (からは)、多くが求められる。◆「大きな権限・自由・力などが授けられた場合、それに伴う責務や期待も大きくなる」という趣旨の格言。出典は新約聖書の「ルカによる福音書」。◆ことわざとしての簡潔な表現なので「その人から」に当たる言葉 (例えば much is required of him の of him) が、暗黙の了解として略されている。

■What's my chance? : 私にはどのくらいの可能性がありますか? /私が成功する可能性は、どのくらいでしょうか? /チャンスはどのくらい?

■Where are you when I need you? : 私はあなた (の手助け) が必要なのに、あなたはどこにいますか? /こんなとき、あなたがいてくれたら…。

■Where do I even begin? : どこから手を付ければいいのか? ◆【場面】 問題点・状況などが複雑。「とりあえず、まずこうしよう」という対応が分からない。